

コンクリート補修材料

ライフテックス[®] 断面修復工法Ⅱ

●ポリマーセメントモルタルによる構造物の断面修復（左官工法）

（ライフテックスL-セメントⅡ）



①鉄筋防錆材の塗布



②プライマーの塗布



③断面修復材による充填



④仕上がり状態

ライフテックス断面修復工法Ⅱは、コンクリート補修工事やはく落防止対策工事等において、断面欠損部や事前処理（ウォータージェット等によるはつり等）を実施した箇所の充填・修復に適用する断面修復工法です。亜硝酸リチウム配合の防錆材による鉄筋防錆処理後、ポリマーセメントモルタルの充填を行うことで欠損部が修復され、コンクリート構造物の延命が可能です。



鉄筋防錆材 ライフテックス#460鉄筋防錆材

プライマー ライフテックスL-セメントⅡ乳剤

断面修復材 ライフテックスL-セメントⅡ

●用途

- コンクリート構造物の劣化損傷、欠損部位への充填、修復

●使用方法

- コテ塗り

●適用・施工実績

- 国土交通省、都道府県 各事務所、高速道路公社、市町村
- NEXCO 3社（東・中・西日本高速道路株式会社）
- 本州・四国連絡高速道路株式会社
- 首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社
- その他

標準塗装仕様

(工法No.DA-1)

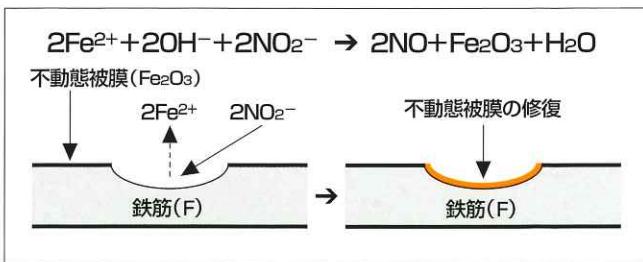
工程	製品名	一般名	塗布量(kg/m ²)	塗装間隔(23℃)
鉄筋防錆工	ライフテックス#460 鉄筋防錆材	亜硝酸リチウム入りエポキシポリマーセメント	0.8 ^{*1}	2時間以上～14日以内
断面修復工	プライマー	ライフテックスL-セメントⅡ乳剤	0.1	1時間以上～2日
	断面修復材	ライフテックスL-セメントⅡ	16.0(厚さ10mm)	16時間以上～7日

注)*1: D25(約25mm径)鉄筋を塗布した場合/JIS G 3112による公称周長8cmにて算出すると
0.080m×1m×0.8kg/m²=0.064kg,1セット(6kg)で約85mの塗装が可能です。(ロス率10%)。

鉄筋防錆材の特長

- 水性のポリマーセメント系防錆材のため安全です。
- ポリマーセメント系の防錆材のため高アルカリにより鉄筋を保護します。
- 亜硝酸リチウムの効果により鉄筋に不動態被膜を再生する予防保全効果を有します。

亜硝酸リチウムの防錆効果



不動態被膜は、不活性で安定した鉄の酸化物(Fe₂O₃)で形成されています。中性化や塩害により劣化したコンクリート構造物中の腐食鉄筋は、この不動態被膜が破壊され2価の鉄イオン(Fe²⁺)を溶出しています。亜硝酸イオン(NO₂⁻)は、この2価の鉄イオンと反応して、不動態被膜を再生します。
(2Fe²⁺+2OH⁻+2NO₂⁻→2NO+Fe₂O₃+H₂O)

断面修復材の特長

- 薄膜(10mm)から厚膜(40mm)までの不陸修正が可能です。
- 繊維強化により曲げ強度が向上し、クラック、はく落防止性に優れています。
- 速硬性で強度発現が早いいため、施工時間が短縮できます。
- 軽量で施工がしやすく、垂直面や天井面でもだれずに厚付けが可能です。
- プライマーは乳剤をそのまま使用出来るため、取り扱いが簡単です。

使用材料

製品名	用途	容量(荷姿)	配合比(重量比)
ライフテックス#460 鉄筋防錆材	鉄筋防錆	主剤/硬化剤/粉体 1kg/1kg/4kg(6kgセット)	主剤:硬化剤:粉体 1:1:4
ライフテックスL-セメントⅡ乳剤	接着プライマー	乳剤 (15.6kg/缶)	一液
ライフテックスL-セメントⅡ	断面修復、充填	粉体/乳剤 15kg×4/15.6kg(75.6kgセット)	粉体:乳剤 15.0:3.9

一般的注意事項

- 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- 品質改良等のため、①製品の性能・規格・仕様②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- 使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

アトミクス株式会社

■道路事業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300

■営業部	〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6	☎(03)3969-1552(直通)	FAX(03)3968-7300	■広島営業所	〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)	☎(082)845-2202	FAX(082)845-2203
■受注センター	〒346-0101 埼玉県久喜市菟淵町昭和2-22	☎(0480)85-3111(代表)	FAX(0480)85-3112	■福岡営業所	〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31	☎(092)503-5200	FAX(092)503-5308
■大阪支店	〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22	☎(072)872-3111	FAX(072)872-1222	■久喜工場	〒346-0101 埼玉県久喜市菟淵町昭和2-22(久喜菟淵工業団地内)	☎(0480)85-7931	FAX(0480)85-3112
■札幌営業所	〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-25(三晃ビル403)	☎(011)738-6070	FAX(011)738-6071	■岡山工場	〒708-1312 岡山県勝田郡奈義町柿502-11(東山工業団地内)	☎(0868)36-7000	FAX(0868)36-7010
■仙台営業所	〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)	☎(022)249-7371	FAX(022)249-7372	■加須工場	〒347-0017 埼玉県加須市南藤崎1-12-1(加須工業団地内)	☎(0480)65-1159	FAX(0480)65-7146
■新潟営業所	〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)	☎(025)244-8011	FAX(025)244-8012	●本社	〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6	☎(03)3969-3111(代表)	FAX(03)3968-7300
■名古屋営業所	〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(比村ビル2F)	☎(052)914-3900	FAX(052)916-0892				